



【県選抜スピードスケート競技会・女子3000
米】4分28秒13の大会新記録で2連覇を達成
した澤尻（八戸学院大）＝Y Sアリーナ八戸

県選抜スピード最終日

県選抜スピードスケート競技会は最終日の4日、八戸市のY Sアリーナ八戸で男女4種目を行い、全種目で大会レコードが更新された。

女子3000米は澤尻（八戸学院大）が手が大会新記録をマークする中、大岩未奈美（同）が1分21秒57で頂点に立つて制した3日の1500米と合わせて2冠を達成

男子1000米は毛利（工藤俊介）が1分14秒69で優勝し、5000米と合わせて2種目を制した。3000米は橋本芳彦（八戸西高）が3分58秒87で制し、1500米に続き2冠となった。

信太郎（八戸西高）高崎（健大）が1分14秒69で優勝し、5000米と合わせて2種目を制した。3000米は橋本芳彦（八戸西高）が3分58秒87で制し、1500米に続き2冠となった。（工藤俊介）

澤尻（八学大） 女子3000 連覇

男子毛利と橋本2冠

全種目大会新